

一日一章 みことばを聴こう

1月1日(金) 出エジプト 第18章

- 1、パロの手からイスラエルを救い出されたのはだれでしたか(8、10節)。モーセが民を代表してシナイの山で主の律法を受ける直前に、イテロをつかわして民の指導者のあり方と、民の歩み方を示すようにされたのはどなただと思えますか。
- 2、モーセは、久しぶりに訪ねてきたしゅうとイテロに何を話しましたか(8節)。モーセとイテロはいっしょに何をしましたか(12節)。モーセはイテロの勧めをどう受けとめましたか(24、26節)。
- 3、あなたの会話の主題はいつも何になっていきますか。主がなしてくださったことの証しですか。自分の成功や失敗ですか。人の噂ですか。

1月2日(土) 出エジプト 第19章

- 1、イスラエルをエジプトの圧制から救い出された主は、さらにイスラエルとどんな関係を結ぼうとされましたか(5節)。主は、主になれて主を軽んじる者をどうされますか(12、13節)。
- 2、主の契約の御言に、イスラエルはどう答えましたか(8節)。主のみ前にイスラエルはどのように身を整えましたか(10節)。しかし、その点にどんな危険をはらんでいましたか(21、22、24節)。
- 3、イエス・キリストにおける、神の新しい契約をあなたはどのように受けていますか。

1月3日(日) 出エジプト 第20章

- 1、主は、ご自分がどんな神であると宣言されましたか(2節)。主はイスラエルに何を覚えて十戒を守るようにさせようとしたのでしょうか。主は、イスラエルがどうなるように望まれたのでしょうか(6、12、24節)。
- 2、イスラエルは主の来臨を見、主のみ声を聞いたときどうしましたか(18、19節)。どうし

てでしょうか。主のみことばを行なう力はどこから出るのでしょうか(2節、ガラテヤ書5章6節、ローマ書3章31節参照)。主を礼拝するとき、人間のたくらみや力は役にたちますか(24、25節)。

1月4日(月) 出エジプト 第21章

- 1、人間関係の中で、神は、何を求めておられますか(10、19、22、24節)。奴隷をどのように扱うべきことを命じておられますか(2、8、9、10、26、27節)。故意でなく人を殺した者のためにはどんな道を備えられましたか(13節)。
- 2、自分自身あるいは自分に属する者が人に損害を与えたばあい、どのような責任をとるべきですか(24、29、30、35、36節)。
- 3、主は今日、あなたにどんなことを語ってくださいましたか。

1月5日(火) 出エジプト 第22章

- 1、償いの限定において、神は何を守ろうとされたのですか(1、15節)。神はその民に、何を求められる神ですか(18、20、28、31節)。
- 2、神の民が目指すべきことは何ですか(31節)。弱い人々には、どのように接するべきでしょうか(21、27節)。
- 3、あなたは他の人々をどのように見、彼のために何をしていますか。

1月6日(水) 出エジプト 第23章

- 1、主は、イスラエルを約束の地に導くために、どんな備えをしてくださいましたか(20節)。主はイスラエルの敵をどうされますか(23、27、30節)。なぜイスラエルの敵を、すぐ追い出されないのですか。
- 2、主に導かれて約束の地に入るべきイスラエルは、何に聞き従うべきですか(21節)。何を避けるべきでしたか(24、25、32節)。彼らの社会関係で特に心を用いるべきことは

- 何で（10〜13節）、また神との関係で心を用いるべきことは何でしたか（14〜18節）。
- 3、あなたはいつも、だれに耳を傾けていますか。

1月7日（木） 出エジプト 第24章

- 1、主は、イスラエルと契約を結ばれた後、イスラエルの長老たちにどんな経験をさせられたか（9〜11節）。そして、彼らの見ている前でモーセをどうされましたか（15〜18節）。モーセがどんな人物であることを示すためだったのでしょうか。
- 2、イスラエルは何を約束して主と契約を結びましたか（3、7節）。その契約を固めるためにモーセは何をしましたか（6、8節）。
- 3、あなたは、主のみ前で、兄弟姉妹と共に飲み食いをすることを喜びとしていますか。

1月8日（金） 出エジプト 第25章

- 1、主が、聖所と幕屋を造るように命じられたのは何のためでしたか（8節）。
- 2、主の幕屋と聖所は、どんなものにより（2節）、どのように造るべきでしたか（9、40節）。
- 3、あなたは、どの点で無条件の服従が求められ、どの点が自分の自由に委ねられているのでしょうか。そのとき、その自由はどのように用いられるべきですか（ガラテヤ書5章13節）。

1月9日（土）出エジプト 第26章

- 1、幕屋の一番外側は何でおおわれていましたか（14節）。その下は何でしたか（14節）。そして一番内側はどんな幕で（1節）、何でつなぎとめられ（6節）、どんな壁、あるいは柱でおおわれていましたか（29節）。外側から見たときの幕屋はどんな姿で、内側から見た幕屋はどんな美しさであったと思いますか。そこから、だれを思い出しますか（イザヤ53章2、3節、コリント第一1章23、24節、コロサイ2章3節等々）。
- 2、「…しなければならぬ。」とよく云われていますが、神さまのことについては、人間の側に

選択の自由はあるのですか。

- 3、あなたにとつて、至聖所と聖所をへだてる幕はどうなっていますか（33節、マルコ15章38節、ヘブル10章19〜23節）。

1月10日（日） 出エジプト 第27章

- 1、幕屋は、東西百キュビト、南北五十キュビトの庭の中にあり、西半分を中心に至聖所と聖所があり、東半分の中心に祭壇が置かれていました。人口は東の端で、祭司は祭壇を通って聖所に入り、至聖所の神にお会いするわけです。どうして、まず祭壇を通って幕屋に行くことになるのでしょうか（ヘブル10章19節参照）。
- 2、神が人と会って下さる会見の幕屋では、絶えずともしびがともされてきました。ともしびは御言（詩篇119章105節）、またイエス・キリスト（ヨハネ8章12節）であり、油は聖霊だとすると（ヨハネ12章27節）、教会にはどんな責任があるのでしょうか。
- 3、今日は、主はあなたに何を示してくださいましたか。

1月11日（月） 出エジプト 第28章

- 1、祭司はどんなものを身につけ（4節）、何をいだいて主のみ前で奉仕しましたか（9〜12、17〜21節）。主はだれを受け入れられたのですか。
- 2、祭司と彼に代表されるイスラエルは、主にたいしてどんなものでしたか（36節）。祭司のための装束は、どんな人が作るべきでしたか（3節）。
- 3、あなたの祭司はどなたですか（ヘブル書7章24、25節参照）その方において、あなたはいつもどこにいますか。

1月12日（火） 出エジプト 第29章

- 1、主はイスラエルとどんな関係を結んでくださるのですか（42〜46節）。祭司のためにはどんな配慮をされましたか（10〜14、15〜18、19〜25、28、29、32節）。

- 2、祭司はいけにえをささげるとき、どうしなければなりませんでしたか(10、15、19節)。それは何のためでしたか。
- 3、あなたは主の用に召されたとき、どのように応答しますか。

1月13日(水) 出エジプト 第30章

- 1、幕屋における一年に一度の贖罪は、今どうなっていますか(ヘブル9章12節参照)。なぜイスラエルの民の贖い金は貧富の差にかかわらずなく一律に定められたのでしょうか(ローマ3章22、23節)。
- 2、主のために用いられるべきものについては、どんな扱いをするべきことが命じられていますか(29、32、37節)。
- 3、あなたは、たとえば。小遣いの余りを献金し、主日と祭日を同じように休みとみるような態度になっている自分に気づくことがありますか。

1月14日(木) 出エジプト 第31章

- 1、主は、主の仕事をする人に何を与え、どのようにして彼を仕事につかせられますか(2、6節)。主の安息日を守ることはイスラエルに何を示しますか(13節)。
- 2、幕屋建設に召された人々は、一人一人バラバラでは働いたのでしょうか。明確なリーダーシップの下にある一つのチームとして働いたのでしょうか(2、6節)。
- 3、あなたにとって主の日はどんな日ですか。それを守ることにどんな意味がありますか。あなたは主に召され、主の賜物を用いて、与えられた使命に励んでいますか。

1月15日(金) 出エジプト 第32章

- 1、主は偶像を造ったイスラエルにどんな態度を示されましたか(7、10節)。彼らを何と呼ばれましたか(7、9節)。モーセのとりなしを聞いてどうされましたか(14節)。罪人としてのようにされますか(33節)。しかし、は

- じめのお約束はどうされますか(34節)。
- 2、モーセは、イスラエルの民をどんな民とし(11節)、何と何を根拠に(12、13節)、主にたいしてイスラエルのとりなしをしましたか。そのために彼は何を掛けましたか(32節)。
 - 3、アロンとモーセをくらべて、自分はアロンのような歩みをしているか、モーセのように歩もうとしているか反省してみましょう。

1月16日(土) 出エジプト第33章

- 1、主はモーセの一回目(32章11、13節)と二回目(32章31、32節)のとりなしによって、何を思い直し(32章14節)、何を与え(1、3節)、しかもなお何を控えられましたか(3節)。第三回目のとりなし(12、13節)によってどんな祝福をあたえられましたか(14節)。主は本来どんなお方ですか(19、20節)。
- 2、イスラエルが主の民であるのは何によるのですか(16節)。モーセは主との交わりのために何を聖別していましたか(7、11節)。
- 3、あなたの会見の幕屋は、いつ、どこに建てられますか。毎朝、書斎で、あるいは台所で、あるいは部屋の隅でしょうか。あるいはまたみんなの寝静まった後の布団の中でしょうか。

1月17日(日) 出エジプト 第34章

- 1、主は、主の栄光を求めるモーセの願いに(33章13節)、どのように答えられましたか(33章19、23、25、6節)。主はご自分をどのような方として示されましたか(6、7節)。主はイスラエルにどんな恵みを与えられましたか(10節)。
- 2、モーセは主にまず何を求めましたか(9節)。イスラエルがまず求めるべきものは何ですか。そのために私たちが避けるべきこと(12、15節)、つとめるべきこと(18、20、21、22、25、26節)は何ですか。なぜでしょうか(14、16節)。
- 3、あなたがまず求めるべきものは何ですか(マタイ6章33節参照)。避けるべきことは何ですか(ヤコブ1章8節、4章8節)。

1月18日(月) 出エジプト 第35章

- 1、主が主の幕屋をたてるための材料の奉納を許し、知恵ある者の奉仕を受け入れられたことは何を意味していたのでしょうか(25章8節、33章14節参照)。
- 2、主が喜んで受け入れられるささげものはどんなささげものでしょうか(5、10、21、22、24、25、26、29節)。主の幕屋建設の指導者に必要な賜物は何と何でしょうか(30〜35節)。
- 3、あなたは、主のみ業のために、どんなものをごのようにささげていますか。

1月19日(火) 出エジプト 第36章

- 1、主はどんな人を主への奉仕者として求めておられますか(1、2、35章31、34、35節)。
- 2、イスラエルは、聖所と幕屋建設のために、どのようにささげましたか(3〜7節)。
- 3、あなたは主から何を受けており、何をどのようになどの程度、主にささげていますか。

1月20日(水) 出エジプト 第37章

- 1、主はなぜ、25〜30章で記したのと同じことを念入りに詳しく36〜39章でふたたび記録させられたのでしょうか(25〜30章は設計図、36〜39章はそのとおりに作ったことを記しています)。神さまは神さまに関わることはどのようにすることを求めておられるのですか。
- 2、聖所とその中のものはアカシヤ材と金で作られました。神さまのもののためにはどんなものを用いるべきことを示しているのでしょうか。
- 3、あなたは主を重んじ、主のためには最善最高のものをささげていますか。

1月21日(木) 出エジプト 第38章

- 1、主は、会見の幕屋の入口で仕えていた女たちのささげものをどのように用いられましたか(8節、30章17〜21節)。

- 2、ベツエルエルとオホリアブはなぜこんなに細かい報告書を提出したのでしょうか(マタイ25章19節、第二コリント8章20、21節参照)。
- 3、あなたは、自分の一番大切なものを主にささげていますか。

1月22日(金) 出エジプト 第39章

- 1、主はなぜ、聖所と幕屋との中で奉仕する祭司の衣装について厳密に、「主がモーセに命じられたとおりに」することを求められたのでしょうか(1、7、21、26、29、31、42、43節)。
- 2、イスラエルは、どうしたとき、祝福を受けることができましたか(43節)。
- 3、あなたは、あなたが御言どおりに行うべきことと、御言の原則に従って、自由にしてよいこととを、どのように理解していますか。

1月23日(土) 出エジプト 第40章

- 1、主は、幕屋を建て、それをどうするように命じられましたか(9、10、11、13節)。モーセがそのとおりにしたとき、どうされましたか(34、35節)。
- 2、イスラエルは何を見て自分たちの行動を決定しましたか(36、37節)。私たちは何を見て行動しますか(詩篇119章105節)。
- 3、あなたは自分を主に聖別しましたか。あなたは何を見て行動していますか。

1月24日(日) ローマ人への手紙 第1章

- 1、福音の中心は何ですか(2〜4節)。御子はどんな御方ですか。御子と私たちはどんな関係にありますか。
- 2、罪の根本は何ですか(21〜23、25、28節)。そこからどんな結果が生み出されますか(24、26〜27、28節以下)。
- 3、あなたに主が今日、特に語ってくださった御言は何ですか。

1月25日(月) ローマ人への手紙 第2章

- 1、神さまのさばきの原則は何ですか(6節)。神さまはこの原則を人によってお変えになりますか(11節)。
- 2、律法を与えられ、自分の罪を自覚した人は何をなすべきですか(4節)。救いはどんな人に与えられ、それはどこから来るのですか(29節)。
- 3、聖書を知っているあなたは、それを他人を批評する道具にしていますか。自分に対する神さまの語りかけとして聞いていますか。

1月26日(火) ローマ人への手紙 第3章

- 1、神の真実さ、義しさは人間の不真実や罪によって崩されたり、曲げられたりするでしょうか(1〜8節)。神が提供される救いは、何から発し、何に基づき、何を示しますか(24〜26節)。神はユダヤ人と異邦人を差別扱いされるでしょうか。彼らを救う道に違いがあるでしょうか(29、30節)。
- 2、人は何によって救われますか。
- 3、あなたは救われていますか。どうしてそう言えるのですか。

1月27日(水) ローマ人への手紙 第4章

- 1、神さまは、神さまを信じる者を義しいと認めることによって、何により(4、16節)、どの範囲の人々を救われるのですか(9、11、12、13、16節)。イエス・キリストはどのようにして私たちを救われたのですか(24、25節)。
- 2、アブラハムはどのように神さまを信頼しましたか(17〜21節)。
- 3、あなたはどんなときにも神さまを信頼していますか。自分や人の力に頼ろうとしませんか。主を信頼し抜くことを学びましょう。

1月28日(木) ローマ人への手紙 第5章

- 1、神さまの愛はどのように私たちに注がれましたか(6〜11節)。イエス・キリストの死はどのようにして全人類に及びますか(12〜21節)。
- 2、信仰によって義とされた者はどんな実を得ますか(1〜11節、殊に1〜5、11節)。
- 3、あなたは神との平和を得ていますか。神ご自身を喜んでいますか。

1月29日(金) ローマ人への手紙 第6章

- 1、イエス・キリストは何に對して死に、何に對して生きて下さいましたか(9、10節)。神さまは罪に對しては何を報い、信じる者には何を与えてくださいますか(23節)。
- 2、クリスチャンはどんな自覚をもち(11節)、どんな行動をすべきですか(12、13、19節)。
- 3、あなたは自分をどう思っていますか。

1月30日(土) ローマ人への手紙 第7章

- 1、聖なる律法(12節)は私たちに何を暴露し、どこに私たちを導きますか。なぜでしょうか(3章19、20節、ガラテヤ3章24節)。
- 2、善をしようとして死に追いやられる生き方は何が主となつていて生き方でしょうか。
- 3、あなたの生き方で何が主となつていますか。

1月31日(日) ローマ人への手紙 第8章

- 1、いのちの人生を歩ませる主体は何でしょうか。神が何をし、キリストがどんな役割を果たし、御霊が何を与えてくださったか、この章をよく読んでみましょう。
- 2、いのちに生きる人は何によって生き、だれに呼びかけ、何を望みますか。
- 3、あなたは何によって生かされていますか。あなたが生きるために神さまが注いでくださる御愛を深く覚えましょう。